

中央公民館だより

そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙
No.203



子どもクラブ: はじめての料理



子どもクラブ: 囲碁将棋クラブ
※将棋ボランティア募集中です!

「ふるさと深川の歴史遺産シリーズ」江良編 その2

母乳にまつわる奥の院の『観音石』

東深川江良に古くから馬頭観音が祀られています。この地に伝わる『真砂観世音縁起』にその由来が書かれています。

それによると、推古天皇五年(西暦五九七年)、朝鮮半島の百済の国からやってきた琳聖太子(大内氏の祖先ともいわれている)は、夜、船上から長門の浜(深川湾の黄波戸周辺か?)に白く光るものを見た。翌朝、浜を調べてみると、清らかな真砂(まさご)の上に尊い馬頭観音のお姿があつた。太子はさっそく、江良の奥山に観音をまつり、真砂山と名付けた。観音のお立ちになった大きな岩には、馬のひづめの跡がくつきりと残った。上京した琳聖太子からこの話を聞いた聖徳太子は、さっそく長門の国司に命じて日濃寺を建立し観音堂を立てさせた。以来、江良の奥には、この日濃寺、弥勒(實録)寺、寿福寺、地藏坊など多くの寺や僧坊がならび仏教の一大霊地となっていたという。しかしその後、長い世の変遷を経て、寺も荒廃していったが、元龜3年(一五七二年)若狭の国(福井県)小浜からやってきた禅智上人は、観音の信仰あつく、観音岩の近くに庵を建て「奥の院」としたと…。

この奥の院の観音岩は今も現存しています。古くから乳観音として乳にまつわる信仰があり「お乳ほしけりや、お参りなされ、江良の真砂の観音さまに、由緒たずねりや、百済の国の、能徐世間苦、あら有難や」という語りと、奥の院の詣でて、その周りの水場をきれいに掃除して一心に観音様を拝むと不思議に母乳がよく出ると信じられています。

長門市郷土文化研究会発行

「ながと歴史散歩」から

わが家のオンリーワン くペット編く



家族のアイドル。
食べるのと散歩が大好きな
わんぱくマッシュくんです♪

今月のうた

山茶花クラブ

小屋の犬上眼遣ひや梅雨籠

長谷川典子

地下足袋のほつれに絡む夏野かな

佐貫 勝代

初夏やスパンコールの白ドレス

山田 耕司

長門短歌会

今日もまたいつもの顔が見れてよし

プールに集う元気な時間

吉富 成子

外つ国のホームステイを受け入れて

孫は同居の体験善しと

鹿嶋 誠

「おかえり」と声をかければ「ただいま」と

言う子言わぬ子会釈をする子

前田 由美

深川地区の人口

世帯数	5,930	(-9)
男 性	5,542	(-11)
女 性	6,407	(-13)
計	11,946	(-24)
(R6年6月1日現在)		



中央公民館 7月の行事予定

6(土)	子どもクラブ
6・20(土)	キッズエクササイズ3B 体操
7(日)	わくわく土曜塾(シーカヤック)
10・24(水)	親子でJミックス
13(土)	第6回ボウリング大会
23(火)~	夏休みおたすけ特別講座
24(水)	第33回グラウンド・ゴルフ大会

編集後記

▼今年も公民館裏のツバメの巣から4羽の雛が巣立つてゆきました。巣立つた子どもが翌年戻ってくる確率は15%という報告があるそうです。無き祖母からは、ツバメが家に巣を作ると「縁起がいい」から大切にしながら、このご時世は？(敬)

6月号「わが家のオンリーワン〜ペット編〜」のワンちゃんの名前を久兵衛と表記していましたが、正しくは九兵衛です。訂正してお詫び申し上げます。

わくわく土曜塾・シマヤ味噌作り教室

6月8日(土)、わくわく土曜塾で、周南の企業「(株)シマヤ」による味噌作り教室を行いました。これは、「市内の保育園で大豆の食育活動をしているらしいので、土曜塾でも大豆の食育活動をしてみたい」というボランティアスタッフの提案から、県内の小学生を対象に味噌作り教室を実施しているシマヤにお願いし、実現した活動です。子どもたちは、クイズを通して味噌が地産地消の食品であること等を学び、その後、縦割り班で協力して味噌作りに挑みました。

子どもたちの活動中の声・感想

材料を混ぜた時の匂いが、今まで嗅いだ匂いの中で、1番臭かった。

少ない材料で味噌ができて、びっくりした。



④ 樽に入れる



③ 材料を丸める



② 機械で材料を細かくする



① 材料を混ぜる

パター・de・ビンゴ大会 開催

6月2日(日)、長門農業者トレーニングセンターにて深川スポーツ振興会主催「第6回パター・de・ビンゴ大会」が開催されました。深川地区から14チーム60名が参加、2チームで対戦し、それぞれ2ゲーム行いました。

グラウンド・ゴルフとビンゴを合わせた「パター・de・ビンゴ」。ボールを打ってビンゴを目指す簡単なルールですが、自チームの打ったボールが、相手チームの打ったボールに弾き飛ばされたところ、最後まで得点が出ないのがおもしろいところです。各チームとも珍プレー・好プレーが見られ、ボールの行方に一喜一憂しながらとても楽しそうな様子でした。

大会結果

- 【1位】クラブネッツ大畑A
- 【2位】MONZEN
- 【3位】浜の会



クラブネッツ大畑Aチームの皆さん

長門ドッジボールクラブ「ブルーファイヤー」 新チーム、初の公式戦で準優勝！

学校開放事業で深川小学校屋内運動場を拠点に活動する長門ドッジボールクラブ「ブルーファイヤー」が、5月12日にルネッサなどが開催された山口県ドッジボール協会主催の「第10回スプリングカップ」に新チーム初の公式戦で見事に準優勝を果たしました。



「第45回長門市中央公民館まつり」

9月28日(土)・29日(日)開催

小・中・高校生募集！

公民館活動団体の作品展示、ステージ発表と合わせ、前回初開催した小・中・高校生参加の『わくわくステージ』を今回も行います。バンドやピアノ演奏、合唱、ダンス、プレゼン、特技など個人でもグループでもOK！深川地区の小・中学校、市内高校生の皆さんの参加を募集します！ステージ上で発表してみませんか。発表は1グループ10分以内。募集は7月末まで。

お問合せ、お申込みは長門市中央公民館(23-1181)まで。

地域総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援
地域協育ネットの活動開始！



【左から、長門陸協の高見さん、核さん、岡野さん、睦田さん】

【子どもたちの質問に答える山下さん】

5月29日(水)、深川小学校の5年生84名が総合的な学習「お米から広がる世界」で地元藤中の山下實さんの田んぼに出向き、田植えの作業を見学し、疑問に思うことを質問したり、「米づくりで大切なのは水と愛情」とのお話を聞きました。山下さんご夫婦には、長い間深川小の子どもたちの学習にご協力をいただいています。ありがとうございます。

また、6月11日(火)は、深川小学校の全校児童が体力テストを行いました。先生から「めっちゃ足の速いお兄さん」と紹介された長門陸協の4人が立ち幅跳びのお手本を示し測定を行いました。

子どもクラブがスタート(表紙)

令和6年度の「子どもクラブ」が6月1日(土)から始まりました。今年は子どもから大人まで合わせて63名がクラブ生として参加し、6講座で活動します。



鍋・包丁・ピーラー等を使い、くじら入りシチューとヨーグルト作り。

はじめての料理



大きな将棋盤で駒の動かし方を確認。

囲碁将棋



お花ともだち

ヒマワリとフイ(細長い植物だけど名前はフイ、と覚えてください)を使って、生け花に挑戦。



卓球のラケットを使って、ボール運びリレー対決。

からだを動かそう

5月に長門高校前の青果市場で行われたマルシェで陶器などを購入したら、ボランティアの中学生が、雨の中、声をかけてくれて、荷物を車まで運んでくれました。



中学校より

子どもたちの良い行いを見かけたら、ぜひ褒めてあげてください。

6月5日(水)～14日(金)にかけて、青少年育成市民会議深川支部が主催する「ブロック会議」が行われました。深川地区の青少年の様子などを情報共有する会議に寄せられた意見から、一部をご紹介します。

ブロック会議に寄せられた「ええ話」



ハーモニカ

ハーモニカ初挑戦！まずは触れて音を出してみるところからスタート。



百人一首

永世クイーンの先生 VS 初段の高校生 百人一首対戦を、皆で見学。